



QOL REPORT

クオール株式会社
第25期 第2四半期のご報告
2016.4.1 ~ 2016.9.30

株主メモ

| | |
|--------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日まで |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂 7-10-11 TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.qol-net.co.jp/ir/elec_pub.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。) |

【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金の振込指定等)のご請求につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)へお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株式については、以下のお電話並びにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

TEL 0120-244-479 (東京) (通話料無料)
0120-684-479 (大阪) (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 2012年12月20日付で東京証券取引所市場第一部へ上場しております。



当社ホームページを是非ご覧ください

[IR情報]

<http://www.qol-net.co.jp/ir/>



[CSR情報]

<http://www.qol-net.co.jp/csr/>



IRニュースメールの配信も行っています

毎月の新店情報、マンスリーレポートやイベント情報などの配信を行っています。詳しくは上記ホームページをご覧ください。

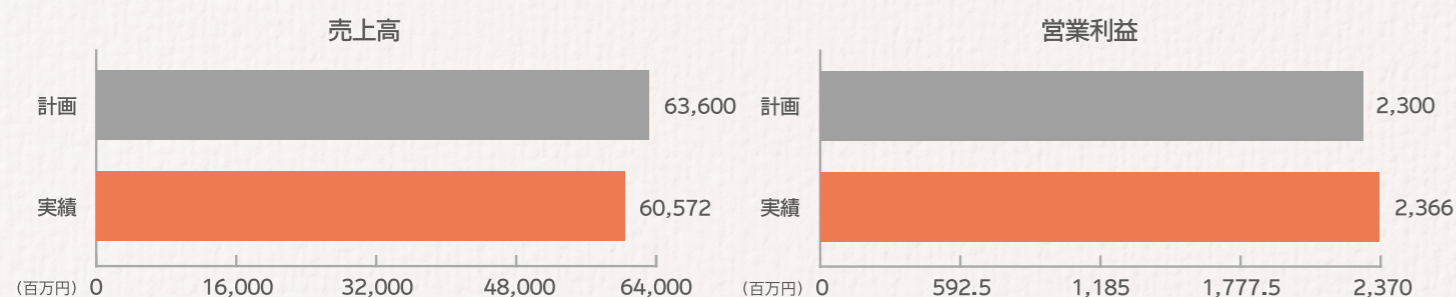
2017年3月期第2四半期の決算概況

2017年3月期第2四半期の連結業績は、売上高60,572百万円(前年同期比3.0%増加)、営業利益2,366百万円(前年同期比13.7%減少)、経常利益2,558百万円(前年同期比8.3%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,534百万円(前年同期比18.9%減少)となりました。

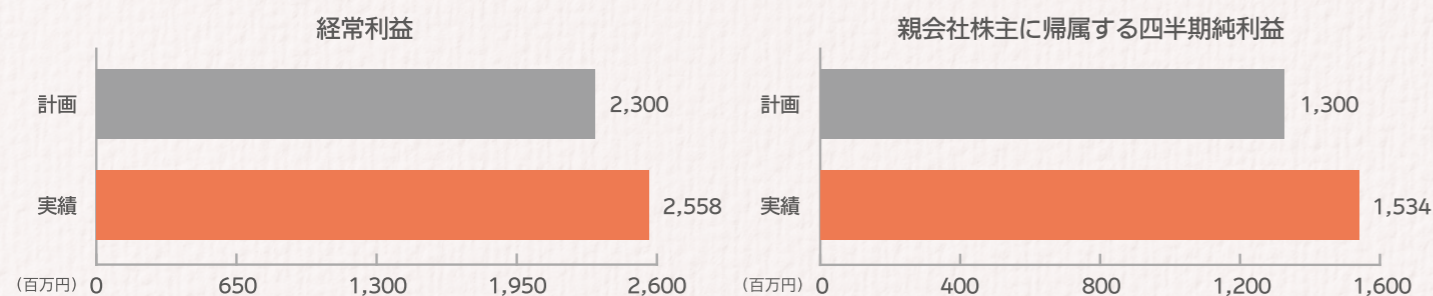
調剤事業では新規出店や積極的なM&Aにより事業拡大を進めたこと、BPO※受託事業では中核であるMR等の派遣事業が好調に推移したことにより、連結売上高は2016年4月の診療報酬改定の影響を吸収し、対前年同期比増収となりました。利益面では、既存店を中心にかかりつけ薬剤師・薬局への対応やジェネリック医薬品の使用促進に注力しましたが、改定影響を吸収しきれず対前年同期比減益となりました。しかしながら、計画に対しての進捗率は、概ね計画どおりとなっております。

2017年3月期第2四半期連結累計期間 実績(対計画)

| (百万円) | 実績 | 計画 | 達成率 |
|----------------------|--------|--------|--------|
| 売上高 | 60,572 | 63,600 | 95.2% |
| 営業利益 | 2,366 | 2,300 | 102.9% |
| 経常利益 | 2,558 | 2,300 | 111.2% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 1,534 | 1,300 | 118.0% |



売上高につきましては、8月に予定していた大型M&Aが10月にずれ込んだことにより若干の未達となりましたが、通期におきましては計画を達成する見込みです。



セグメント別は次のとおりとなります。

調剤事業は上記理由のとおり、売上高は55,079百万円(前年同期比1.7%増加)となりました。営業利益は1,980百万円(前年同期比27.0%減少)となりました。

BPO受託事業においては、売上高5,492百万円(前年同期比19.2%増加)、営業利益791百万円(前年同期比50.8%増加)と、前年同期比2桁の増収増益となりました。主な要因は、前期に注力した事業の選択と集中の効果が寄与したこと、中核であるMR等の派遣事業において、市場の需要が高まる中、稼働人員を増加し市場シェアを向上させたことによります。

※BPO: Business Process Outsourcingの略



代表取締役社長 COO 中村 敬

超高齢社会の到来によって、膨らみつつある医療費の抑制や、地域包括ケアシステムの構築が業界における最も重要なテーマとなっておりますが、そのような流れの中で、2016年4月の診療報酬改定は、業界内に大きな変化をもたらしました。

当社においては、かかりつけ薬剤師・薬局としての在宅対応や薬の一元的・継続的な管理への一層の強化に加え、健康サポート薬局として地域で生活する人々の病気予防・健康増進に繋がるサービス機能の開発や体制作りを行ってまいりました。この上期には、新たにOTCの販売・流通を確立させるプロジェクトとして、経営直轄の「OTC・サブ推進委員会」を立ち上げました。これにより、地域社会におけるセルフメディケーションの推進と、地域差のない平等な医療の提供を実現させる基盤作りをなお一層進め、さらなる付加価値を創出していきます。

業績面は、足元では期初に掲げた計画に対し順調に推移しております。経営面では、効率性と意思決定のスピードを加速するため、BPO受託事業の中間持株会社を

クオール本体に吸収合併いたしました。今後もグループ再編を進め、スリムな経営組織で生産性の向上及び事業拡大を目指してまいります。また、持株会を活用した従業員向けのインセンティブ・プランを導入しました。中長期的な企業価値向上のインセンティブを付与することで福利厚生を増進を図ります。

株主の皆さまへのメッセージ

CEO COOの経営体制に移行してから3カ月が経ちました。より強固な経営基盤のもと、中期的事業構想である売上高3,000億円の実現に向け、グループ総力を上げて邁進してまいります。

昨今、アベノミクスにおいて「一億総活躍社会」が推進される中、当社においては、社員の約7割を占める女性のさらなる活躍のために発足した「L.A.D.Y.S※会議」での取り組みや、会社全体における働き方改革の推進を通じて、組織生産性を高めながら、企業価値向上に繋げる所存です。

これからも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※L.A.D.Y.S: L: lady 女性、A: activity 活動的、D: drive 行動する、Y: yell 応援する、S: shine 輝く



代表取締役会長 CEO 中村 勝

代表取締役社長 COO 中村 敬

調剤事業の概況

2017年3月期第2四半期の調剤事業は、2016年4月の診療報酬改定から導入されたかかりつけ薬剤師・薬局制度への対応やジェネリック医薬品の推進など、既存店を中心に諸施策への取り組みに注力いたしました。当該事業の持続的成長を図るため、今期は通期146店舗の出店を計画しており、新規出店及びM&Aともに足元は順調に推移しております。

2016年6月、新潟県を地盤に86店舗の調剤薬局を展開する株式会社共栄堂と業務提携、さらに8月には資本・業務提携を締結、10月から100%子会社となりました。その他の地区においても埼玉県地盤の調剤グループ15店舗、山口県地盤の調剤グループ5店舗など、地域に根差した調剤薬局がグループ入りいたしました。6月には、健康サポート機能を重視した薬局として、QOLサポート クオール薬局京王八王子店のリニューアルオープンを実施しました。9月には「駅ナカ薬局」として関東地区で初出店となる小田急線百合ヶ丘駅に、クオール薬局小田急百合ヶ丘駅店をオープンするなど、事業は着実に拡大しております。

下期は、10月から届出制度が始まった健康サポート薬局をはじめ、OTC・サプリメント販売やセルフメディケーション相談機能を強化したヘルスケアローソンを積極的に出店してまいります。ローソン併設店舗は通期40店舗にする計画となっており、通期業績達成に向け、多様な業態で消費者ニーズに応えてまいります。

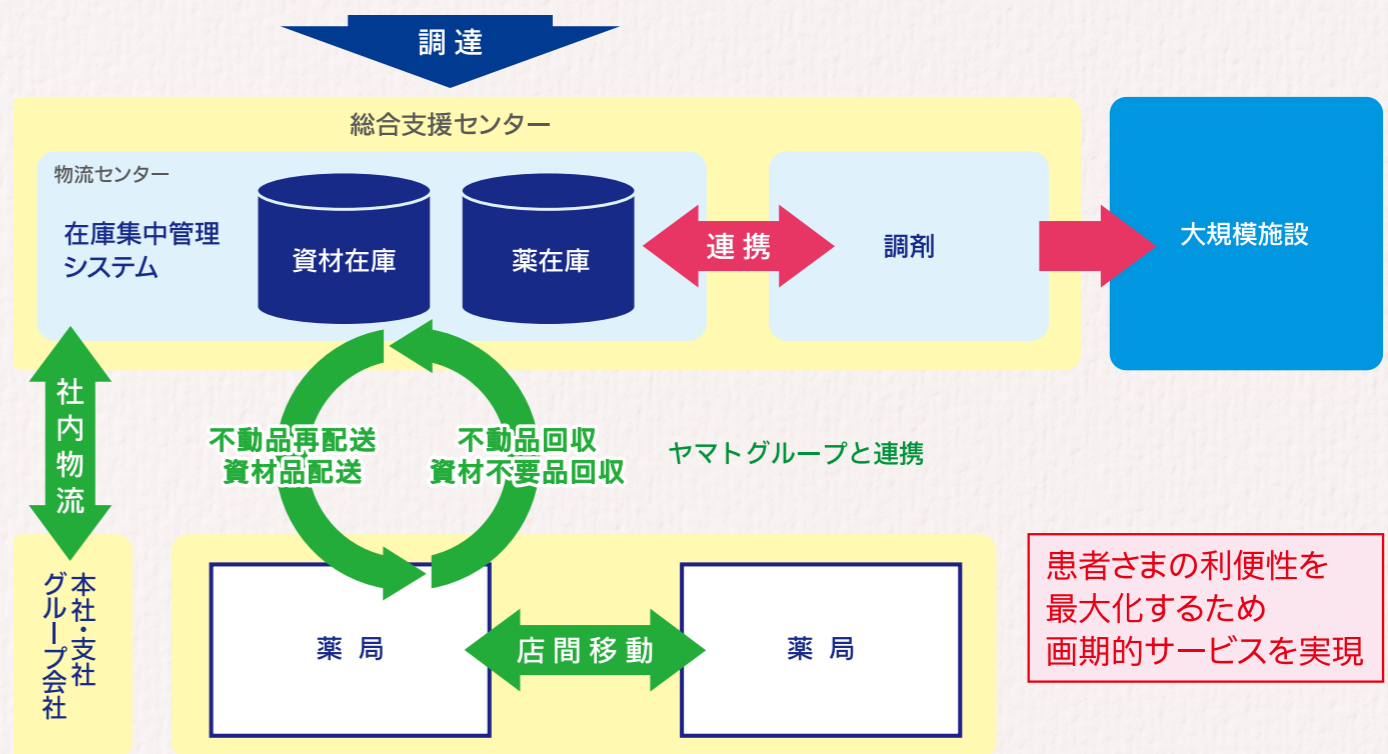


物流センター機能の充実と改革

当社は薬局の取扱品目増加にともなう医療用医薬品の期限切れ廃棄や不在庫の削減に向け、2016年3月期から社内物流の改善策を講じてまいりました。

今秋、東京都港区に物流センターと調剤を一体に運営する総合支援センターを開設しました。物流センターでは、全国のクオール薬局の在庫を集中管理することで、不在庫削減や過剰な発注などを抑制することが可能となります。また、調剤では施設向けの調剤業務を引き受けることで、既存のクオール薬局では、在宅・地域包括ケアやかかりつけ薬剤師・健康サポート薬局業務に注力できる環境が整います。これらを支える物流機能をヤマトグループと協業し、新しいビジネスモデルを構築してまいります。

今後、この物流センターと調剤が一体化した総合支援センターでは、新たなビジネスモデルを展開し、医療・介護サービスの質向上、医療の効率化・適正化を目指してまいります。



BPO 受託事業の概況

BPO受託事業においては、中核であるMRなどの派遣事業が好調に推移しております。特に利益面では前年同期比50.8%増益と、前年比・計画比とも大幅に上回る結果となり、当社グループの利益に大きく貢献いたしました。

9月には、アポプラスステーションがタイにAPO PLUS STATION (THAILAND) CO., LTD. (本社: Bangkok, Thailand) を設立いたしました。事業内容は、医療用医薬品、OTC、サプリメント、化粧品、食品、医療機器等を輸出入・販売するためのBPOサービスです。下期以降、タイを拠点にあらたなBPOビジネスとして領域拡大を図ってまいります。



地域の皆さまの健康を包括的にサポート 「QOLサポート クオール薬局京王八王子店」

厚生労働省が策定した「患者のための薬局ビジョン」に対し、当社は地域包括ケアシステムにおける健康サポート機能を構築していくことを目的に、今年6月にモデル店として「QOLサポート クオール薬局京王八王子店（東京都）」をリニューアルオープンしました。健康サポート薬局制度が施行された2016年10月には、正式に健康サポート薬局としての届出を行い、適合となりました。

同店では、地域の人々の病気予防や健康サポートに貢献するため、利用者の血圧などを測定するさまざまな簡易測定機器を常設しております。測定データは、薬剤師や管理栄養士が健康アドバイスや栄養相談などする上で効果的で、必要に応じて受診勧奨を行うことにより、健康増進や病気を未然に防ぐ活動に繋げております。

設備面では、ICTを活用し、服薬情報と各検査値データを利用者ごとに蓄積し継続的かつ包括的に把握する機能を備えております。これによって、より充実した服薬指導に繋がっております。

地域との包括的な取り組みとして、同店では、健康維持・増進を目的に、スポーツクラブとのコラボイベントや、携帯電話ショップ内での出張型健康チェックなどのフェアを実施し、地域と連携することで、人々を見守る体制づくりに注力しております。



管理栄養士による栄養相談



京王八王子店内を活用したスポーツクラブの運動講座



医師とともに患者さまのお宅を訪問



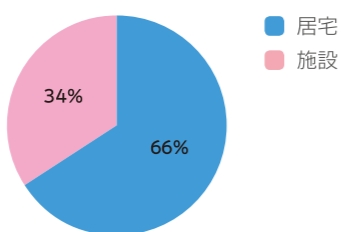
ケアマネージャーに向けた講演会

多職種連携で支える在宅医療

地域包括ケアシステムの重点項目である在宅医療に対し、当社は15年以上前から積極的に取り組んでおります。2016年9月現在、在宅実施店舗は約半数の269店舗まで拡がり、そのうち66%は個人居宅での在宅対応です。医師・看護師・ケアマネージャー等と密な連携をしながら、一人ひとりの患者さまの生活に密着した服薬指導を行っています。

また多職種連携の取り組みを重視しており、当社薬剤師によるケアマネージャーに向けた講演会などの連携活動も行っています。チーム医療の中でかかりつけ薬剤師・薬局として存在感を示しながら、患者さまが求める質の高い医療サービスの提供を目指します。

在宅医療の取扱店舗数の割合



地域の身近な存在として、クオール薬局が 健康維持・健康増進をサポート

当社は全国各地の薬局で健康フェアを開催するなど、地域の健康維持・増進をサポートする取り組みを積極的に行ってまいりました。

2016年7月、ローソクオール薬局港北新横浜二丁目店（神奈川県）は、神奈川県が未病を改善する取り組みの一環として行ってきた「未病センター」※に認証されました。同店では薬局内でいつでも気軽に血圧や体年齢などを測定できる機器を常設するほか、定期的に健康イベントを開催しております。薬剤師が利用者の状況に合った生活習慣改善シートを使用して健康アドバイスを行っております。コンビニ部分には一般用医薬品をはじめ、糖質をセーブした商品などを取り揃えており、薬局とコンビニの利点を融合させたローソクオールならではの健康サービスを展開しております。測定件数は認証から9月までの約2ヵ月半で1,000回を超えました。処方箋がなくても利用できる健康拠点として、より多くの地域住民のクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上に繋げてまいります。

※未病センター：神奈川県民誰もが身近な場所で、手軽に運動や健康チェック等を継続的・複合的に体験・実践でき、改善効果を実感できる施設等で、企業、団体等が設置、運営するもの



ローソクオール薬局港北新横浜二丁目店



健康フェアの様子

子育て支援活動

少子化が進む中、安心して子育てができる環境を整え、より子育てしやすい地域づくりに貢献するため、クオール薬局北葛西店・西葛西店（東京都）は、小児科を運営する医療法人社団ナイズと共催し「子育て大学」を開講いたしました。医療従事者をはじめ、地域の消防署やベビーフードメーカーなど様々な職種の方と連携し、子供の疾患・薬についての正しい理解や食に関する知識の向上など、子育てのあらゆる不安を解消できるよう、取り組んでおります。開催後は、動画共有サイトYouTubeでも講義の様子を配信しており、夫婦の共働き世帯が年々増加する現代において、場所や時間を選ばずいつでも育児に関する情報が共有できる環境を提供しております。今後もこの活動を各地域で推進してまいります。

「子育て大学」YouTubeのURL
<https://www.youtube.com/watch?v=DXEEOduZ1Do>



こどものアレルギーに関する講義



薬剤師と保護者、保護者同士のコミュニケーションも生まれる場

会社概要

| | |
|-------------|--|
| 名称 | クオール株式会社 |
| 設立 | 1992年10月13日 |
| 代表者 | 代表取締役社長 中村 敬 |
| 資本金 | 28億2,855万円 |
| 従業員(連結) | 正社員 4,115名 臨時雇用者 1,627名 (2016年9月30日現在) |
| グループ売上高(連結) | 124,957百万円 (2016年3月期) |
| 本社 | 〒105-8452 東京都港区虎ノ門 4-3-1 城山トラストタワー 37階 TEL 03-5405-9011(代表) |
| 札幌事務所 | 〒060-0004 北海道札幌市中央区北四条西 5-1-48 アスティ45 8階 TEL 011-211-0577 |
| 仙台事務所 | 〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 住友生命仙台中央ビル(SS30) 15階 TEL 022-217-7589 |
| 郡山事務所 | 〒963-8052 福島県郡山市八山田 6-85 TEL 024-926-0811 |
| 名古屋事務所 | 〒450-6034 愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4 JRセントラルタワーズ オフィス棟 34階 TEL 052-589-1389 |
| 大阪事務所 | 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 3-4-30 ニッセイ新大阪ビル13階 TEL 06-6399-5589 |
| 福岡事務所 | 〒812-0037 福岡県福岡市博多区御供所町 1-1 西鉄祇園ビル 10階 TEL 092-409-6089 |
| 沖縄事務所 | 〒900-0016 沖縄県那覇市前島 3-1-15 大同生命那覇ビル 9階 TEL 098-941-5589 |

事業領域

〈 調剤事業 〉

| | |
|------------------|-------------|
| クオール株式会社 | 株式会社フクシ不動産 |
| 琉球クオール株式会社 | 株式会社周南調剤 |
| 株式会社アルファーム | 有限会社ユニコ調剤薬局 |
| 株式会社レークメディカル | 有限会社ユニメディカル |
| 株式会社セントフォローカンパニー | 有限会社メディスト |
| 株式会社フクシメディカル | 株式会社共栄堂 |
| 株式会社フクシ関東ファーマ | 他 1社 |
| 株式会社フクシ東京ファルマ | |

〈 BPO受託事業 〉

| |
|----------------------|
| CSO事業：アポラスステーション株式会社 |
| 治験事業：クオールRD株式会社 |
| 出版関連事業：メディカルクオール株式会社 |

〈 グループ内業務代行事業 〉

| |
|--------------|
| クオールアシスト株式会社 |
|--------------|

グループ会社

| |
|--|
| 琉球クオール株式会社 設立：1993(平成5)年4月／資本金：7,500万円 所在地：〒904-2142 沖縄県沖縄市登川 1-9-7 事業内容：調剤併設型ドラッグストアの経営 |
| 株式会社アルファーム 設立：1997(平成9)年10月／資本金：4,750万円 所在地：〒310-0851 茨城県水戸市千波町 1950 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社レークメディカル 設立：1990(平成2)年10月／資本金：2,250万円 所在地：〒528-0074 滋賀県甲賀市水口町松尾 774-126 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社セントフォローカンパニー 設立：1991(平成3)年1月／資本金：7,350万円 所在地：〒310-0805 茨城県水戸市中央 2-8-12 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社フクシメディカル 設立：1994(平成6)年1月／資本金：6,756万円 所在地：〒115-0043 東京都北区神谷 2-25-4 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社フクシ関東ファーマ 設立：1996(平成8)年5月／資本金：2,000万円 所在地：〒115-0043 東京都北区神谷 2-25-4 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社フクシ東京ファルマ 設立：1996(平成8)年1月／資本金：2,400万円 所在地：〒115-0043 東京都北区神谷 2-25-4 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社フクシ不動産 設立：2014(平成26)年7月／資本金：250万円 所在地：〒115-0043 東京都北区神谷 2-25-4 事業内容：不動産賃貸業 |
| 株式会社周南調剤 設立：1988(昭和63)年11月／資本金：1,000万円 所在地：〒744-0075 山口県下松市瑞穂町 2-20-10 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 有限会社ユニコ調剤薬局 設立：1989(平成1)年1月／資本金：500万円 所在地：〒350-0223 埼玉県坂戸市八幡 2-9-9 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 有限会社ユニメディカル 設立：1986(昭和61)年6月／資本金：600万円 所在地：〒350-0222 埼玉県坂戸市清水町 46-40 ライフルマンション103 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 有限会社メディスト 設立：2004(平成16)年1月／資本金：600万円 所在地：〒356-0002 埼玉県ふじみ野市清見 1-2-13 事業内容：調剤薬局の経営 |
| 株式会社共栄堂 設立：1965(昭和40)年6月／資本金：300万円 所在地：〒950-0162 新潟県新潟市江南区龜田大月 2-5-38 事業内容：調剤薬局の経営 |
| アポラスステーション株式会社 設立：1993(平成5)年10月／資本金：4億3,800万円 所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 事業内容：医薬品の販売活動に関わる一連のサービスを提供するCSO*事業 および医療業界に特化した人材紹介・人材派遣事業 ※ CSO(Contract Sales Organization：医薬品販売業務受託機関) |
| クオールRD株式会社 設立：2013(平成25)年10月／資本金：9,400万円 所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋 事業内容：医療用医薬品、OTC、食品、ヘルスケア領域での治験・臨床事業 |

メディカルクオール株式会社
設立：1995(平成7)年4月／資本金：5,000万円
所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-14-1 フロントプレイス日本橋
事業内容：各種医療・医薬情報資料の企画、編集、制作および出版

株式会社厚生会
設立：1970(昭和45)年10月／資本金：1,200万円
所在地：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-2-6 日本橋本町スクエア7階
事業内容：損害保険代理業務、生命保険代理業務、医療機関を対象とした医療事務の受託等

クオールアシスト株式会社(特例子会社)
設立：2009(平成21)年2月／資本金：2,000万円
所在地：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-2-6 日本橋本町スクエア7階
事業内容：グループ内業務代行
※「障がい者雇用の促進」を目的とした特例子会社

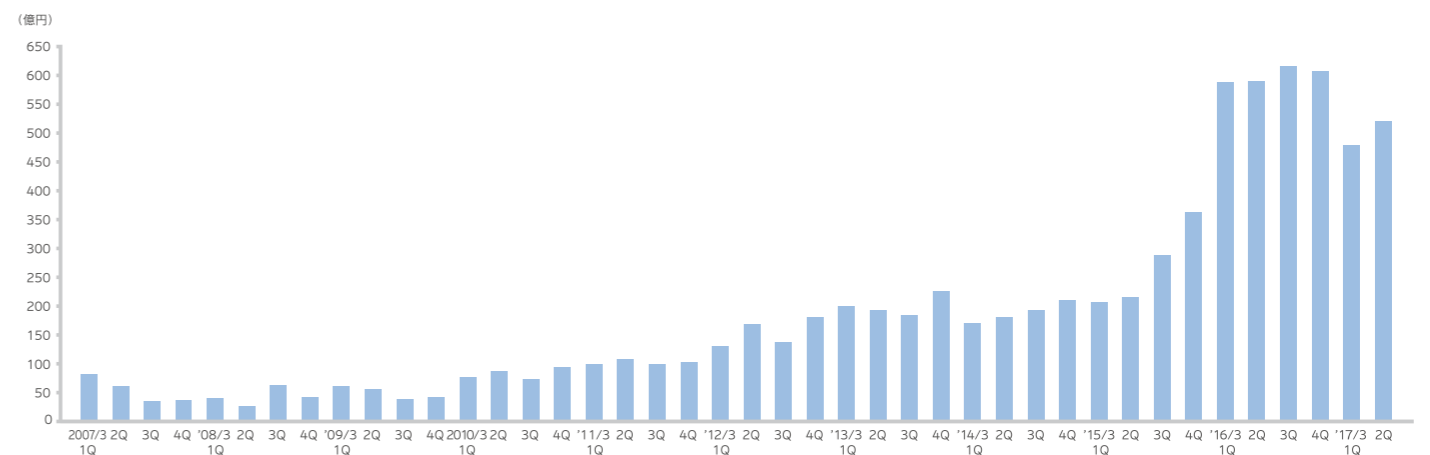
役員 (2016年6月22日現在)

| | |
|-------------|--------|
| 代表取締役会長 CEO | 中村 勝 |
| 代表取締役社長 COO | 中村 敬 |
| 専務取締役 | 荒木 進 |
| 専務取締役 | 岡村 章二 |
| 常務取締役 | 福満 清伸 |
| 常務取締役 | 井村 光雄 |
| 取締役 | 恩地 ゆかり |
| 取締役 | 荒木 勲 |
| 取締役 | 久川 秀樹 |
| 取締役(社外) | 網岡 克雄 |
| 取締役(社外) | 窪木 登志子 |
| 常勤監査役(社外) | 月原 幹夫 |
| 監査役(社外) | 渡邊 宣昭 |
| 監査役(社外) | 吉川 正勝 |

株式の状況 (2016年9月30日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 70,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 35,845,500株 |
| 株主数 | 4,576名 |

時価総額の推移

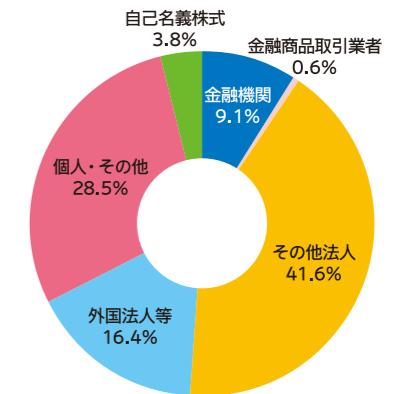


大株主 (2016年9月30日現在)

| 株主名 | 株式数(株) | 議決権比率(%) |
|--|-----------|----------|
| 株式会社 メディパルホールディングス | 7,582,800 | 21.98 |
| ビービーエイチ フォー フィデリテイ ロー プライズド ストック ファンド (プリンシパルオールセクター サポートフォリオ) | 2,000,000 | 5.79 |
| 中村 敬 | 1,627,000 | 4.71 |
| 株式会社 ローソン | 1,311,800 | 3.80 |
| 第一三共株式会社 | 1,304,000 | 3.78 |

(注1) 議決権比率については表示単位未満切り捨て
(注2) 当社保有の自己株式1,348,835株は上記大株主から除外

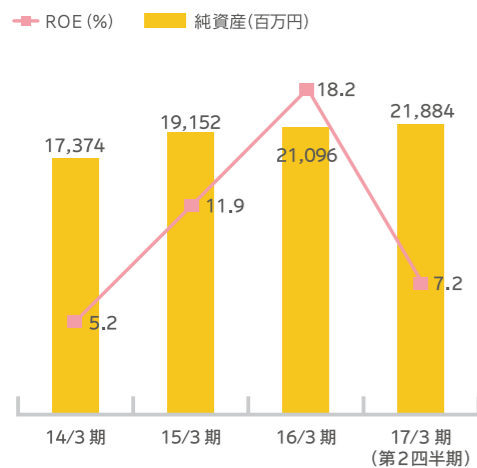
所有者別株式分布状況 (2016年9月30日現在)



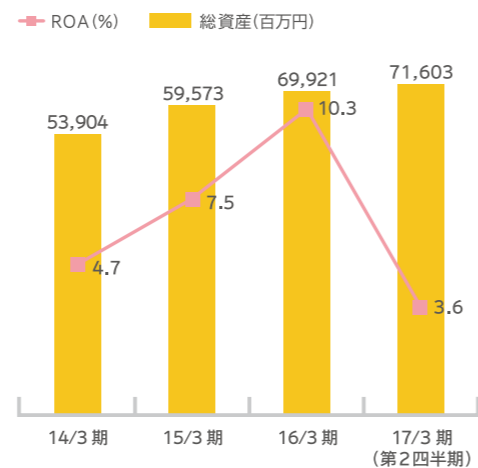
発行済株式数に占める所有株主の割合 (%)

| 項目区分 | 株式数(株) | 株主数(名) |
|----------|------------|--------|
| 金融機関 | 3,262,500 | 24 |
| 金融商品取引業者 | 222,097 | 33 |
| その他法人 | 14,911,700 | 42 |
| 外国法人等 | 5,886,512 | 124 |
| 個人・その他 | 10,213,856 | 4,352 |
| 自己名義株式 | 1,348,835 | 1 |

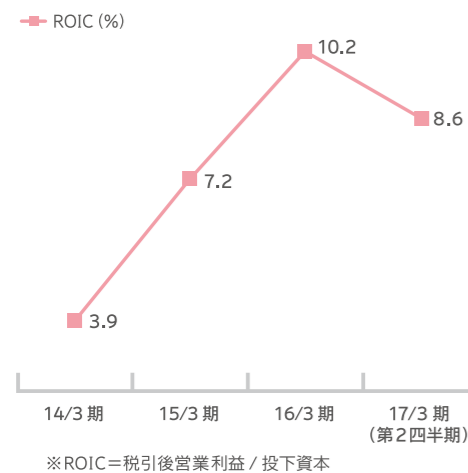
純資産・ROE(自己資本当期純利益率)



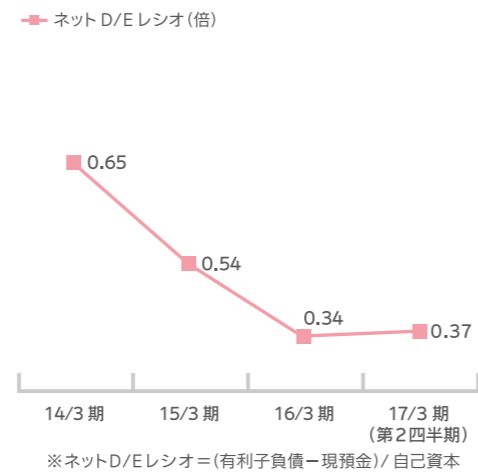
総資産・ROA(総資産経常利益率)



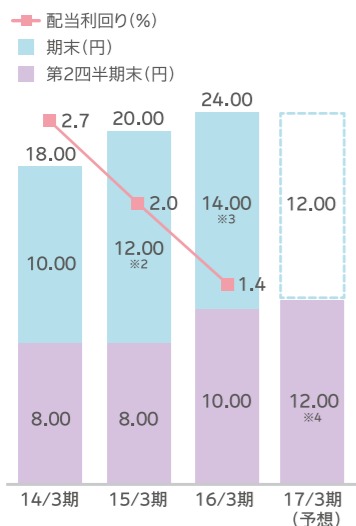
ROIC(投下資本利益率)



ネットD/Eレシオ

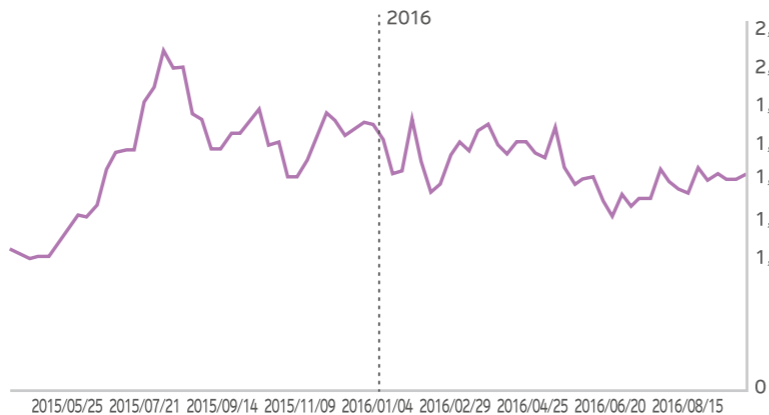


配当金と配当利回り^{※1}の推移



※1 配当利回りは、各期末の株価で算出しています。
 ※2 15/3期の期末配当は、2円増配の12円といたしました。
 ※3 16/3期の期末配当は、4円増配の14円といたしました。
 ※4 17/3期の第2四半期末配当は、2円増配の12円といたしました。

株価チャート(円)



連結貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)

| 科目 | 2016年3月期 連結会計年度* | 2017年3月期 第2四半期連結会計期間 |
|-------------------|---------------------|-------------------------|
| | 2016.3.31 | 2016.9.30 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 37,824 | 39,020 |
| 現金及び預金 | 16,523 | 20,964 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,242 | 11,702 |
| 商品及び製品 | 4,124 | 4,565 |
| 仕掛品 | 24 | 18 |
| 貯蔵品 | 106 | 97 |
| 繰延税金資産 | 783 | 726 |
| その他 | 1,024 | 950 |
| 貸倒引当金 | △5 | △4 |
| 固定資産 | 31,996 | 32,545 |
| 有形固定資産 | 8,969 | 8,954 |
| 無形固定資産 | 18,474 | 19,356 |
| のれん | 17,469 | 18,433 |
| 投資その他の資産 | 4,551 | 4,233 |
| 繰延資産 | 27 | 38 |
| 資産合計 | 69,847 | 71,603 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 29,344 | 26,477 |
| 買掛金 | 18,096 | 14,987 |
| 短期借入金 | 210 | 880 |
| 1年内返済予定の 長期借入金 | 4,486 | 5,068 |
| 固定負債 | 19,481 | 23,240 |
| 社債 | 10,978 | 12,529 |
| 長期借入金 | 7,520 | 9,873 |
| 負債合計 | 48,825 | 49,718 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 20,394 | 21,485 |
| その他の包括利益累計額 | 368 | 116 |
| 非支配株主持分 | 259 | 283 |
| 純資産合計 | 21,022 | 21,884 |
| 負債純資産合計 | 69,847 | 71,603 |

*第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、2016年3月期については、比較情報として遡及適用後の数値を記載しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位: 百万円)

| 科目 | 2016年3月期 第2四半期連結累計期間* | 2017年3月期 第2四半期連結累計期間 |
|------------------|--------------------------|-------------------------|
| | 2015.4.1~ 2015.9.30 | 2016.4.1~ 2016.9.30 |
| 売上高 | 58,790 | 60,572 |
| 売上原価 | 51,601 | 53,311 |
| 売上総利益 | 7,188 | 7,260 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,447 | 4,894 |
| 営業利益 | 2,740 | 2,366 |
| 営業外収益 | 144 | 258 |
| 営業外費用 | 93 | 65 |
| 経常利益 | 2,791 | 2,558 |
| 特別利益 | 318 | 382 |
| 特別損失 | 54 | 75 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,055 | 2,865 |
| 法人税等 | 1,163 | 1,307 |
| 四半期純利益 | 1,891 | 1,558 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | 24 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,891 | 1,534 |

*第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、2016年3月期第2四半期については、比較情報として遡及適用後の数値を記載しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位: 百万円)

| 科目 | 2016年3月期 第2四半期連結累計期間* | 2017年3月期 第2四半期連結累計期間 |
|----------------------|--------------------------|-------------------------|
| | 2015.4.1~ 2015.9.30 | 2016.4.1~ 2016.9.30 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 3,942 | 1,804 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △1,793 | △2,070 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △1,269 | 4,792 |
| 現金及び現金同等物の 増減額 | 878 | 4,526 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 8,011 | 16,287 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末残高 | 8,890 | 20,814 |

※△は減少

*第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、2016年3月期第2四半期については、比較情報として遡及適用後の数値を記載しております。